

令和3年11月18日

奥州薬剤師会長 様
連携調剤薬局 様

奥州地域吸入療法研究会 会長 鈴木俊郎

吸入指導連携における指導箋「吸入薬を使用される患者様へ」利用開始について

初冬の候、皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

また、平素より当院の運営にご協力いただき、厚くお礼申し上げます。

過日 Web 会議 Zoom にて行いました吸入療法研究会において、連携がなされた調剤薬局からの報告を集計し分析を行った結果、患者さんの「副作用に対する理解度」に改善が必要である事が分かりました。そこで、当院薬剤科では、吸入指導の際に患者さんが薬効や副作用について理解しやすいよう、別紙の指導箋を作成しました。どうぞご利用ください。

今後も、より患者さんの吸入療法への理解が向上するよう努力して参りますので、ご協力をよろしく願いたします。

記

1. 指導箋の様式 別紙「吸入薬を使用される患者様へ」のとおり

2. 運用方法

当院からの吸入指導依頼の際に患者さんが持参する同意書等の様式に同封します。

胆沢病院ホームページの薬剤科ページにも様式を掲載し、ご自由に印刷して利用頂けるようにします。当院からの依頼が無い患者さんでもお使い頂けます。胆沢病院ホームページ <http://www.isawa-hp.com/index.php> →診療科・部門→薬剤科→保険薬局・他医療機関のみなさまへ→指導箋「吸入薬を使用される患者様へ」

3. 運用開始日 令和3年11月22日から

3. その他

この指導箋は報告・返信を要するものではありません。

吸入指導の際に、薬剤師さんにご記入いただき、患者さんが見て理解していただく事を目的としていますので、指導後は患者さんにお持ち帰りいただくのが良いと存じます。

事務局

岩手県立胆沢病院 地域医療福祉連携室 赤崎

電 話：0197-24-4121(内線 1158)

F A X：0197-24-4180